

モニタリング結果報告書

施設名 : 大磯城山公園

指定管理者 : 公益財団法人 神奈川県公園協会

施設所管課 (事務所名) : 都市公園課

(平成23年度 上半期)

管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況 (1~9の結果を踏まえ、判定してください)

B

- A : 提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
B : 提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
C : 提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
D : 提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考 (確認事項等)
月	5月10日	5月27日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認
月	6月10日	6月28日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認
月	7月8日	7月19日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認
月	8月10日	8月22日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認
月	9月9日	9月20日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認
月	10月11日	10月20日	現地確認・月報等で概ね良好に業務が行われていることを確認

2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

<提案内容の概要>

公園の設置目的、整備方針や特徴、これまでの取組みを踏まえ、管理運営方針を「湘南の風土と邸園文化の継承、おもてなし」とし、県民サービスの向上、経費節減に努めた管理運営を行う。

- ・別荘跡地の資源の活用と魅力の向上
- ・快適なくつろぎ空間の提供
- ・地域との連携と湘南文化の発信

<実施状況>

- ・茶道教室 茶道体験教室適宜開催 参加者各8名
- ・園芸教室 山アジサイの栽培教室 参加者約40人
- ・夏休み子供茶道体験教室 参加者11人

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期	44,500	43,000	0	1,500	44,500	0
前期	44,450	43,000	0	1,450	44,450	0
上(下)半期 予算額	21,885	20,695	0	1,190	21,885	0
4月	3,185	3,020	0	165	3,029	156
5月	3,248	3,045	0	203	3,600	△ 352
6月	5,296	5,188	0	108	4,367	929
7月	3,273	3,183	0	90	2,708	565
8月	3,106	3,035	0	71	2,613	493
9月	3,357	3,224	0	133	2,762	595
今年度 半期計	21,465	20,695	0	770	19,079	2,386
前年度 同期計	22,308	21,371	0	937	20,335	1,973

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
 ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
 ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

①該当なし

②井戸ポンプの故障により、上半期に計画していた池等の清掃を、下半期に行うことにしたため。

地元及び関係団体と調整の結果、上半期に計画していた地元関係団体と共同で実施する利用促進イベントを、下半期に行うことにしたため。

③該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。

2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	472,500円	井戸ポンプの改修(472,500円)
下半期		
総額	472,500円	

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
4月	9,385人	7,709人	21.7%
5月	10,591人	7,956人	33.1%
6月	10,045人	6,354人	58.1%
7月	9,055人	5,591人	62.0%
8月	9,033人	4,824人	87.3%
9月	9,174人	4,907人	87.0%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計		57,283人	37,341人		53.4%
今年度下半期計					

利用状況に関する意見等

①今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。)

②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。

なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

①平成22年度までの駐車台数に係数を掛けるカウント方法から、平成23年度より、実態に近い利用者数を把握するために利用実態調査を実施し、園内施設の利用者数を反映させるカウント方法に変更したため増加した。

②該当なし

5 苦情・要望等の状況

受付件数(うち施設所管課受付分)

報告月	口頭		文書			合計	
	対面	電話	手紙	メール	アンケート		
4月	(0)	1 (0)	(0)	(0)	(0)	1	(0)
5月	(0)	(0)	(0)	(0)	1 (0)	1	(0)
6月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	(0)
7月	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	(0)
8月	1 (0)	1 (0)	(0)	1 (0)	(0)	3	(0)
9月	(0)	1 (0)	(0)	(0)	(0)	1	(0)
合計	1 (0)	3 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	6	(0)

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

⇒該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

7 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

発生日	概要・対応状況等
7月 18日	トイレ洗面所の鏡を割られる事件が発生。警察へ告訴状を提出した。
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

9 下半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>上半期では節電の関係で「竹林ライトアップ」イベントなどを中止にしたが、下半期に向けて節電に努めながらイベントを行っていきたい。</p> <p>また大規模なイベントを開催すると、公園駐車場が満車になり来園者及び付近住民に迷惑がかかることがあるので、今後に向けてイベントの内容によって公園周辺の民間駐車場と調整を行うなどしながら利用者の満足度を上げていきたい。</p> <p>夏の台風により公園内で倒木が多数あり土木事務所と協力しながら対応した。</p>
施設所管課	<p>当公園は平地が少なく斜面が多い地形であるため、イベントを開催するにも地形的制約があるが、指定管理者の創意工夫により公園の特性をいかしたイベントを行い利用者の増加に結びつけてもらいたい。</p>